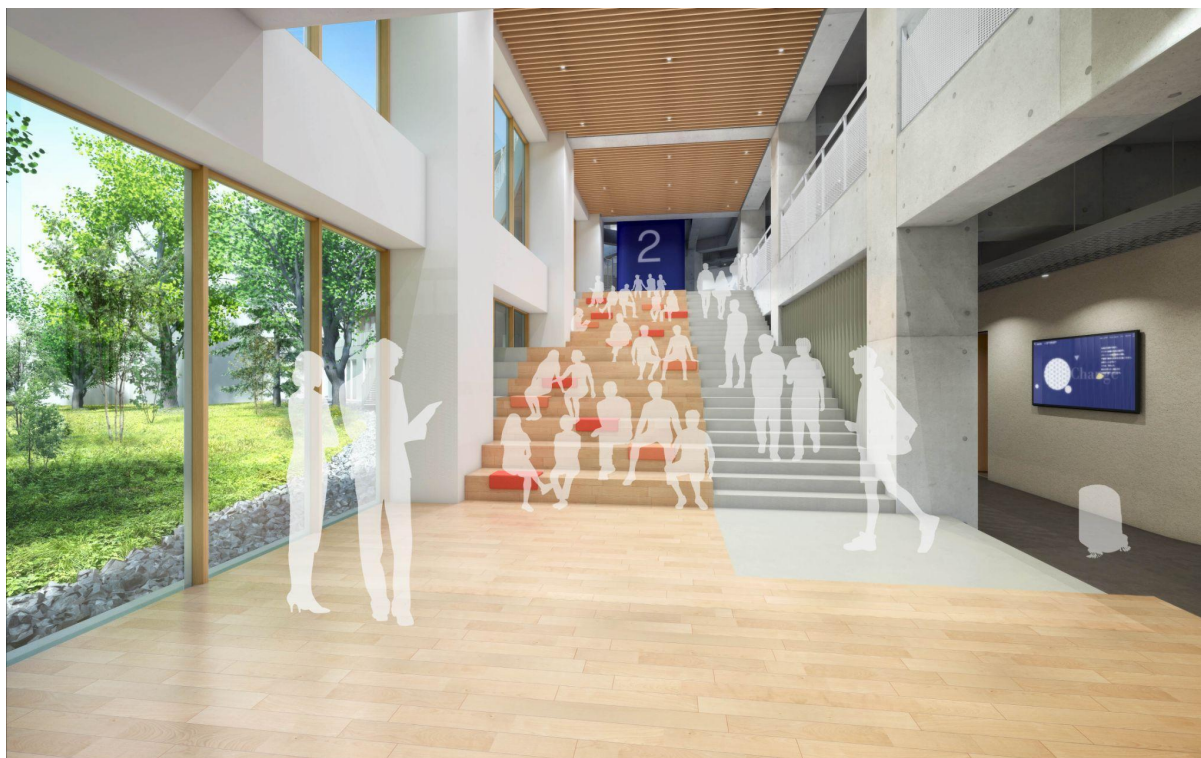


報道関係各位

2026年8月26日
株式会社LIXIL
学校法人東洋大学

東洋大学とLIXIL、環境イノベーション学部向けの新校舎に 教育施設で初めて循環型低炭素アルミ「PremiAL R100」を採用 キャンパス自体を循環型社会の実践教材とし、環境教育と建材の脱炭素化を推進

株式会社LIXIL（以下LIXIL）と学校法人東洋大学（以下東洋大学）は、東洋大学川越キャンパス（埼玉県川越市）内に2027年4月に開設される環境イノベーション学部向けの新校舎に、リサイクルアルミ使用比率100%の循環型低炭素アルミ「PremiAL R100（プレミアム アル100）」を採用しました。「PremiAL R100」が教育施設に導入されるのは初めてであり、建築物におけるCO₂排出量削減に大きく貢献します。



東洋大学は、グリーン・デジタル社会の実現を目指し、環境対策に関する知識や科学コミュニケーション力を育む新学部「環境イノベーション学部」を2027年4月に開設します。学部新設にあわせ、2027年1月に竣工予定の新校舎は、「こもれびの森」と呼ばれる自然豊かな木々に囲まれており、学生たちは自然を意識しながら、これからのサイエンスを学ぶ場となります。新校舎は、エネルギー消費実質ゼロを目指す「ZEB（net Zero Energy Building）」仕様を採用するなど、あらゆる創エネ・省エネ技術を取り入れています。森と空間の接点となる建物の外周部を構成する1階の建材に、リサイクルアルミの使用比率100%の「PremiAL R100」を採用することで、学生たちが新しい循環型社会を考える教材とし、「環境創造力」の習得につながることが期待されます。

「PremiAL R100」は、原材料にリサイクルアルミを100%使用することで、新地金を100%使用したアルミ型材と比べて、CO₂排出量を約80%削減できます^{※1}。また、環境ラベルプログラム「SuMPO EPD」^{※2}を取得しており、原材料調達から組立加工までのCO₂排出量がアルミ型材1kgあたり2.9kg-CO₂eqであることが第三者によって検証・登録されています。「PremiAL R100」の採用により、建設時のCO₂排出量（エンボディドカーボン）の削減に貢献し、建築物の環境価値向上にも寄与することができます。

LIXILは、環境ビジョン2050「Zero Carbon and Circular Living（CO₂ゼロと循環型の暮らし）」の実現に向けた重点領域の一つである「資源の循環利用を促進」において、2031年3月期までにハウジング事業で使用するリサイクルアルミの使用比率を100%にすることを目標に掲げています。

両者は今後も様々な活動を通じ、それぞれが掲げる目標の実現に向け、環境負荷の低減や、持続的成長と社会へのインパクト（良い影響）の創出に取り組んでまいります。

※1 LIXIL試算による。

※2 一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が運営する環境情報開示方法の仕組みで国際規格「ISO 14025 タイプIII環境宣言（EPD）」に準拠しています。本EPDはSuMPO EPD公式ページ（<https://ecoleaf-label.jp/epd/960>）にてご確認ください。

<参考資料>

■ 東洋大学環境イノベーション学部新校舎 物件概要

施主：学校法人 東洋大学
 設計：株式会社 山下設計
 施工：株式会社島村工業
 竣工：2027年1月28日（予定）
 所在地：埼玉県川越市大字鯨2100
 構造：鉄筋コンクリート造
 「PremiAL R100」採用商品名：E-SHAPE Window
 主な該当部位：1F



東洋大学環境イノベーション学部について：

<https://www.toyo.ac.jp/env/>

■ 「PremiAL R100」の特長

「PremiAL R100」は、原材料の100%にリサイクルアルミを使用した循環型低炭素アルミです。「PremiAL R100」1kgあたりの原材料調達・輸送・製造までのCO₂排出量は2.9kgで、新地金を100%使用したアルミ型材と比較すると、80%のCO₂排出削減に貢献します。

PremiALシリーズについて：

<https://www.lixil.co.jp/lineup/s/premial/>

リサイクルアルミ 使用比率	調達～製造までの CO ₂ 排出量	0%比CO ₂ 削減率
100% (PremiAL R100)	約 2.9kg -CO ₂ ^{※1}	▲80%
0% (新地金)	約 15.1kg -CO ₂ ^{※2}	-

※1 SuMPO環境ラベルプログラム「SuMPO EPD（旧：エコリーフ）」取得

※2 LIXIL社内試算：調達～製造

About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2026年3月期に1兆5,107億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

発行元

株式会社LIXIL（<http://www.lixil.com/jp>）

本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F

※このリリースは、LIXIL Newsroom（<https://newsroom.lixil.com/ja/>）でも発表しています。